

第12回公安委員会定例会開催状況

1 開催日時

令和6年5月9日（木）13時00分～16時20分

2 決裁事項

(1) 免許の取消し等

警察本部から、免許の取消し事案及び欠格期間等の処分について報告を受け、決裁した。

(2) 審査請求の裁決

警察本部から、審査請求の裁決について報告を受け、決裁した。

(3) 保有個人情報の部分開示決定処分に対する審査請求の諮問

警察本部から、保有個人情報の部分開示決定処分に対する審査請求の諮問について報告を受け、決裁した。

(4) 事実の申告の調査結果

警察本部から、事実の申告の調査結果について報告を受け、決裁した。

(5) 警察職員の援助要求

警察本部から、警察職員の援助要求について報告を受け、決裁した。

3 報告事項

(1) 「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン（仮称）」における指標等の見直し

警察本部から、

- 「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン（仮称）」における指標・目標及び施策の見直しを行う。

旨の報告を受けた。

委員が、

「現下の治安情勢に鑑みてプランを策定していただきたい。」

旨を発言した。

(2) 重要事件認知・検挙状況（4月中）

警察本部から、

- 4月中は、重要事件を11件認知し、殺人事件や強盗事件等12件を検挙した。
- 4月末現在の暫定値では、重要事件の認知件数は37件と、前年同期比4件減少、検

挙件数は36件と、前年同期比3件減少した。

- 検挙率は97.3%で推移している。

旨の報告を受けた。

委員が、

「高い検挙率に感謝しており、犯人検挙が犯罪の抑止力につながると確信している。

安全・安心の岡山の実現に向けて、引き続き、事件解決に尽力していただきたい。」

旨を発言した。

(3) 交通事故発生状況（4月末）

警察本部から、

- 4月末現在の総事故件数は1万5,936件と、前年同期比237件増加、そのうち人身事故は1,573件と、前年同期比75件増加した。
- 4月中の交通事故による死者は5人で前年同期比3人増加し、4月中に発生した死亡事故は5件全てが車両単独等一方的過失による事故であった。
- 4月末の死亡事故として、高齢者の死者が8人であったほか、自転車乗用中の死者は3人であり、いずれも車両単独による事故で、全員がヘルメット非着用であった。
- 交通事故抑止対策として、春の交通安全県民運動推進大会を開催し交通安全意識の高揚を図ったほか、岡山ブルーラインにおける死亡事故を受け、緊急対策隊出発式及び同路線における啓発活動等を実施した。

旨の報告を受けた。

委員が、

「片側一車線の道路における事故対策として、道路管理者と協議の上、センターライン上にセンターポールを設置するなどハード面での対策を講じるとともに、交通指導取締りにより道路利用者の緊張感を高めていただきたい。

交通事故抑止に向けて、警察として指導取締りを強化するほか、交通ルールを徹底する広報にも傾注していただきたい。」

旨を発言した。

(4) 人事評価

警察本部から、人事評価について報告を受けた。

(5) ストーカー規制法に基づく禁止命令

警察本部から、ストーカー規制法に基づく禁止命令について報告を受けた。

(6) 笠岡警察署笠岡西交番開所式の開催等

警察本部から、笠岡警察署笠岡西交番開所式の開催等について報告を受けた。

(7) 連合捜査班（T A I T）と連携した特殊詐欺現金回収役の検挙

警察本部から、連合捜査班（T A I T）と連携した特殊詐欺現金回収役の検挙について報告を受けた。

(8) 令和6年4月中の小型無人機等飛行通報状況

警察本部から、令和6年4月中の小型無人機等飛行通報状況について報告を受けた。

(9) 令和6年4月中の公安条例許可状況

警察本部から、令和6年4月中の公安条例許可状況について報告を受けた。

4 次回公安委員会

令和6年5月23日（木）13時30分から開催予定